

1. 事業の目的・目指すもの

中小企業庁では、経営環境の変化が激しい時代において、経営資源が限られている中小企業に対して、事業継続・成長をどのように支援すればいいかについて、昨年度「伴走支援の在り方検討会」で議論が行われました。

その結果、国内外の先を見通すことが困難な厳しい経営環境の中、ポストコロナ時代に向けて、地域経済を支える中小企業が、自社の経営課題をしっかりと見極め、進むべき道を描いていくために、経営者に寄り添ってこの難しい課題に取り組む支援（伴走支援）が、中小企業施策として展開されています。

全国各都道府県のよろず支援拠点においても、これまでの経営相談とは別に、伴走支援を行うことになりました。

今回は、この支援対象となる中小企業を広く募集いたします。

2. 伴走支援の内容

・よろず支援拠点の伴走支援チームのコーディネーターが、丁寧なヒアリング等を通じ、本質的な課題の見極め、成長ビジョンの策定、ロードマップの作成、アクションプランの実行などを、企業の実態に合わせて納得いただける形で支援します。（すべて無料）

・アクションプラン実行にあたっては、必要であれば、他の公的機関（原則無料）や民間機関（原則有料）の支援メニューも合わせて提示し、ご要望にあった最適な支援を実践します。

3. 公募要件（選定基準）

- ・中小企業基本法の「中小企業」に該当する法人であること
- ・経営者の企業成長・事業発展への意欲が高いこと
- ・独自の強み（潜在能力を含む）を有すること
- ・安定した経営陣、経営体制、株主構成であること
- ・従業員・顧客・取引先などのステークホルダーを大切にしていること
- ・コンプライアンスを実践していること
- ・主たる事業所を大阪府内に有すること
- ・大阪府よろず支援拠点と信頼関係を構築し、継続的に事業を推進する意思があること

※想定している企業規模の目安は、売上高5～10億円程度、従業員数30人以上ですが、必ずしもこの範囲に限定するわけではなく、上記の8つの要件を満たしていれば、対象となります。

※選定企業数は、2～5社程度を予定しています。応募数が多い場合は、当拠点にて、上記の基準で支援企業を選定させていただきます。

4. 公募期間

4月20日（水）～5月15日（日）

5. 応募書類・応募方法

- ①申請シート（別紙様式にご記入ください）
- ②直近3期分の決算書（B/S、P/Lのみで結構です）
- ③その他（事業計画書など社内で作成されている資料があればお送りください）

①～③を、下記アドレスまで、メール添付でお送りください。

アドレス：yorozu-osaka@obda.or.jp タイトル：伴走支援の応募書類送付
（パスワード設定等は、各企業のセキュリティポリシーに従ってお願いいたします）

※応募書類は返却いたしません。当拠点で適正に処分させていただきます。

当拠点のプライバシーポリシーについては、<https://www.yorozu-osaka.jp/j/privacy>
をご参照ください。

6. 支援企業決定（審査会后）

5月20日頃をメドに、選定結果をメールにてご連絡いたします。

支援開始は、6月初旬を予定しています。

<問合せ先>

大阪府よろず支援拠点

事務局 元木・忽那（くつな）

TEL：06-4708-7045

E-mail：yorozu-osaka@obda.or.jp